

# 住生活基本計画策定に係わる市民意向調査結果

## 1. 調査の概要

- (1) 調査区域：市内全域
- (2) 調査時期：平成 26 年 2 月 26 日～3 月 15 日
- (3) 調査対象：市内在住の 20 歳以上の男女 3,000 人  
(無作為抽出、有効回答数 1,417、有効回答率 47.2%)
- (4) 調査方法：郵送による調査票の発送・回収

## 2. 質問内容

住生活基本計画の策定に係わる市民意向調査票による

## 3. 回答者の属性等

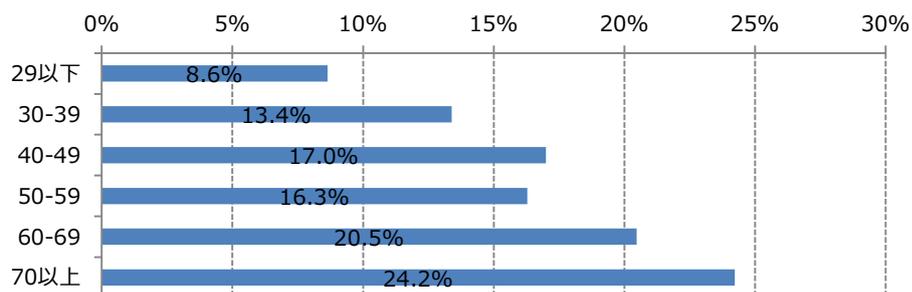
### (1) 性別（問 1）

		回答数	構成比
1	男性	640	45.6%
2	女性	763	54.4%
	(空白)	14	—
	総計	1417	



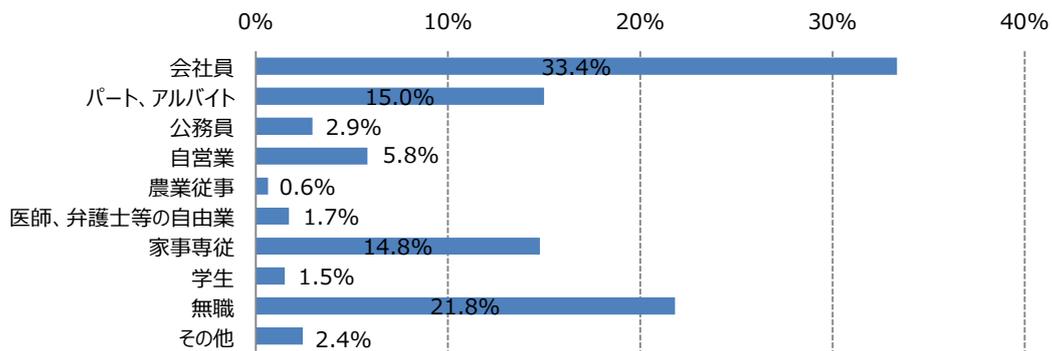
### (2) 年齢（問 2）

		回答数	構成比
1	29以下	122	8.6%
2	30-39	189	13.4%
3	40-49	240	17.0%
4	50-59	230	16.3%
5	60-69	289	20.5%
6	70以上	342	24.2%
	(空白)	5	—
	総計	1417	



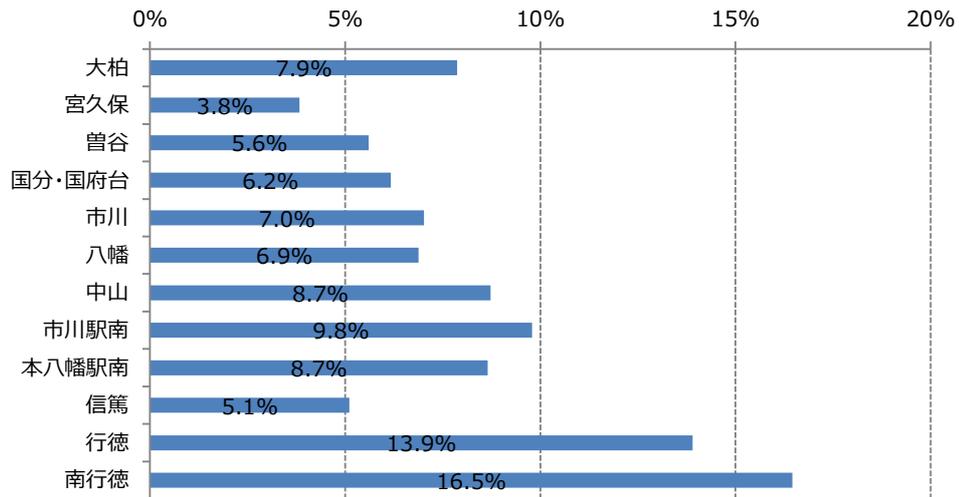
## (3) 職業 (問 3)

		回答数	構成比
1	会社員	465	33.4%
2	パート、アルバイト	209	15.0%
3	公務員	41	2.9%
4	自営業	81	5.8%
5	農業従事	9	0.6%
6	医師、弁護士等の自由業	24	1.7%
7	家事専従	206	14.8%
8	学生	21	1.5%
9	無職	304	21.8%
10	その他	34	2.4%
	(空白)	23	-
	総計	1417	



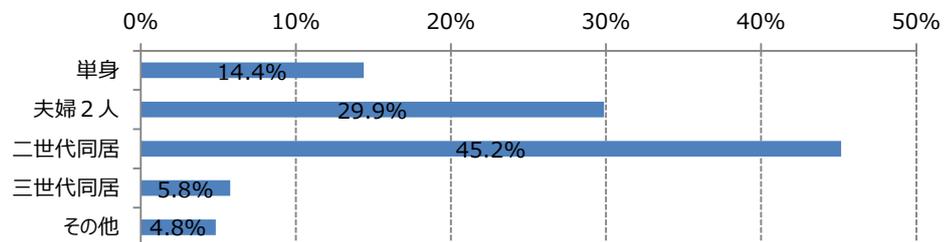
## (4) 居住地 (問 4)

		回答数	構成比
1	大柏	111	7.9%
2	宮久保	54	3.8%
3	曾谷	79	5.6%
4	国分・国府台	87	6.2%
5	市川	99	7.0%
6	八幡	97	6.9%
7	中山	123	8.7%
8	市川駅南	138	9.8%
9	本八幡駅南	122	8.7%
10	信篤	72	5.1%
11	行徳	196	13.9%
12	南行徳	232	16.5%
	(空白)	7	-
	総計	1417	



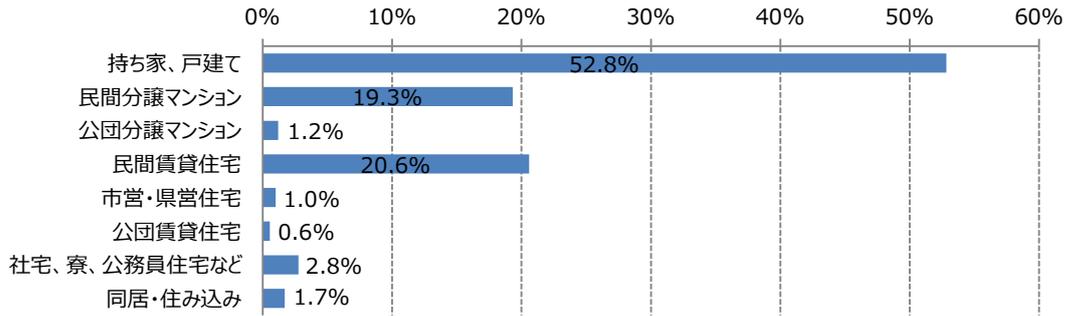
(5) 同居人 (問 5)

		回答数	構成比
1	単身	202	14.4%
2	夫婦 2 人	420	29.9%
3	二世世代同居	635	45.2%
4	三世世代同居	81	5.8%
5	その他	68	4.8%
	(空白)	11	-
	総計	1417	



(6) 現在の住まいの種類 (問 6)

		回答数	構成比
1	持ち家、戸建て	744	52.8%
2	民間分譲マンション	272	19.3%
3	公団分譲マンション	17	1.2%
4	民間賃貸住宅	290	20.6%
5	市営・県営住宅	14	1.0%
6	公団賃貸住宅	8	0.6%
7	社宅、寮、公務員住宅など	39	2.8%
8	同居・住み込み	24	1.7%
	(空白)	9	-
	総計	1417	



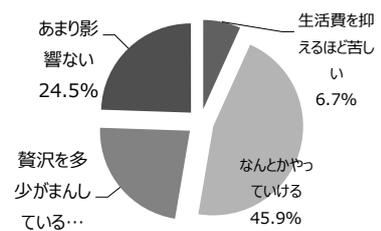
(7) 現在の住まいに住んでいる期間 (問 7)

期間	回答数	構成比
1 5年未満	285	20.2%
2 5-9年	205	14.5%
3 10-19年	313	22.2%
4 20-29年	203	14.4%
5 30年以上	403	28.6%
(空白)	8	-
総計	1417	



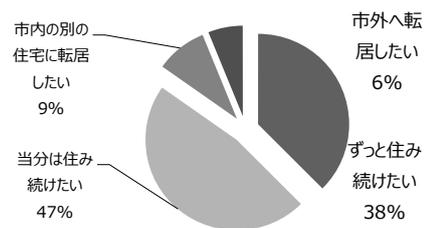
(8) 現在の住まいの費用について (問 8)

回答内容	回答数	構成比
1 生活費を抑えるほど苦しい	94	6.7%
2 なんとかやっけていける	642	45.9%
3 警沢を多少がまんしている	320	22.9%
4 あまり影響ない	342	24.5%
(空白)	19	-
総計	1417	



(9) 現在の住まいに住み続けたいか (問 9)

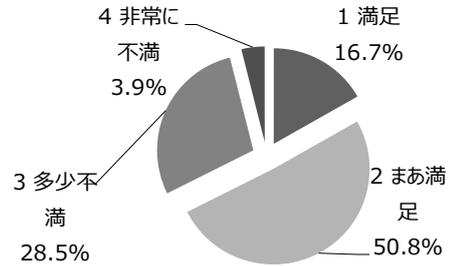
回答内容	回答数	構成比
1 ずっと住み続けたい	525	37.5%
2 当分は住み続けたい	661	47.2%
3 市内の別の住宅に転居したい	127	9.1%
4 市外へ転居したい	86	6.1%
(空白)	18	-
総計	1417	



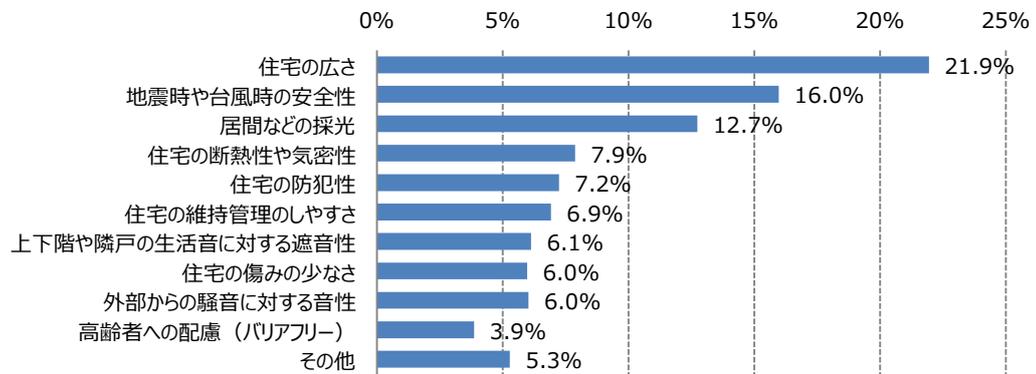
### 4. 項目別満足度の集計結果

#### (1) 住宅に対する満足度（問 10）

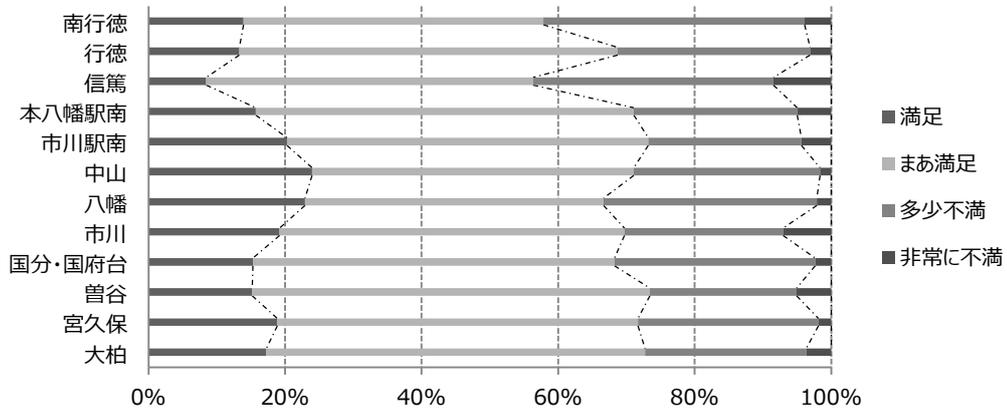
		回答数	構成比
1	満足	235	16.7%
2	まあ満足	713	50.8%
3	多少不満	400	28.5%
4	非常に不満	55	3.9%
	(空白)	14	—
	総計	1417	



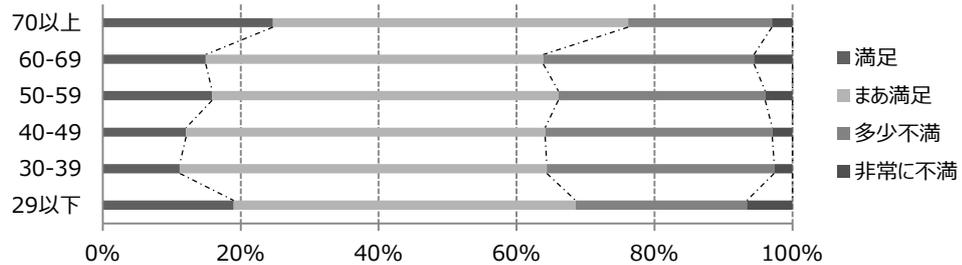
#### 〈住宅の満足度評価に当たり考慮した項目〉（問11）



#### 〈居住地区別 住宅満足度〉

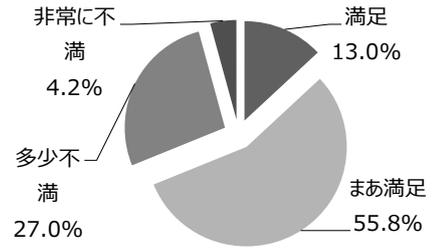


#### 〈年齢別 住宅満足度〉

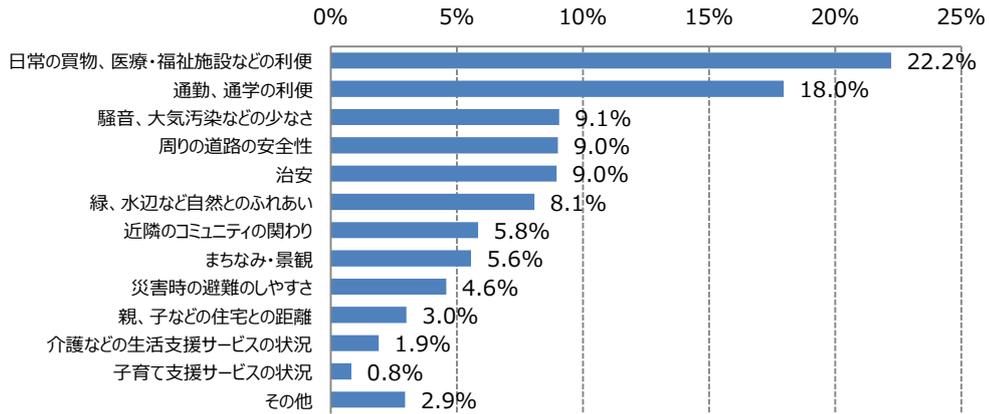


(2) 住環境（周辺環境）に対する満足度（問 16）

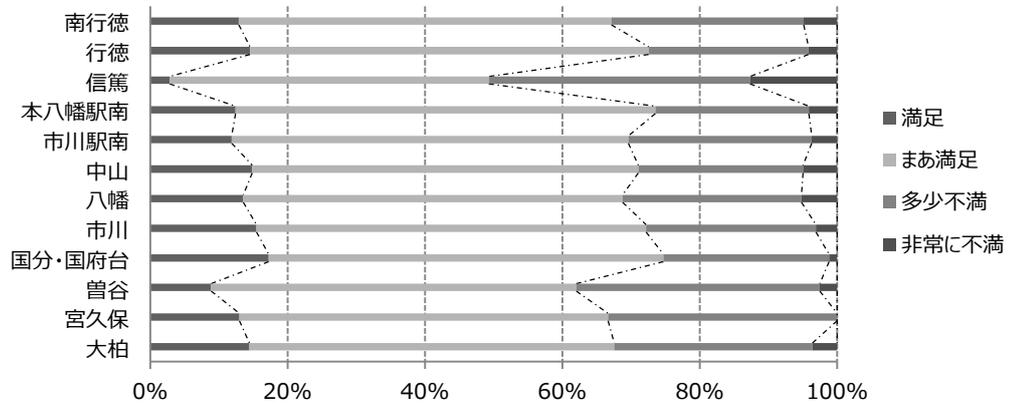
		回答数	構成比
1	満足	182	13.0%
2	まあ満足	778	55.8%
3	多少不満	376	27.0%
4	非常に不満	59	4.2%
	(空白)	22	-
総計		1417	



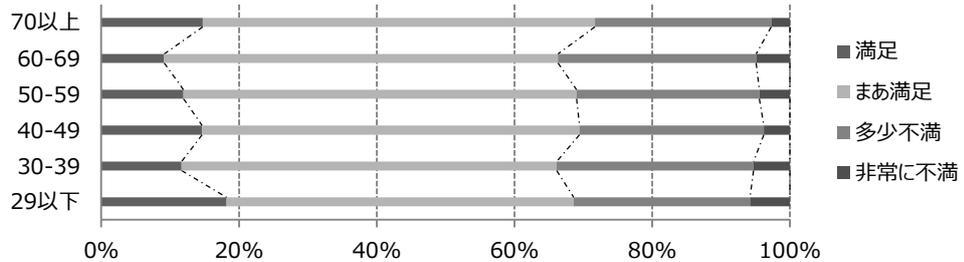
〈住環境の満足度評価に当たり考慮した項目〉（問17）



〈居住地区別 住環境満足度〉

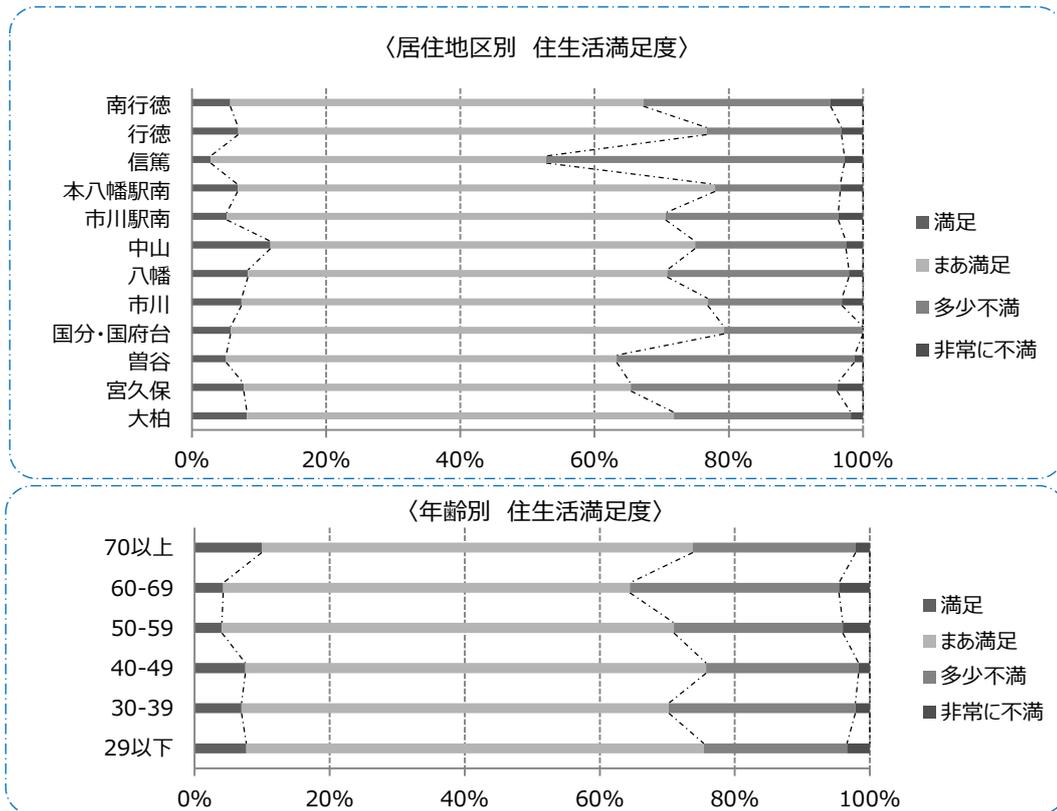
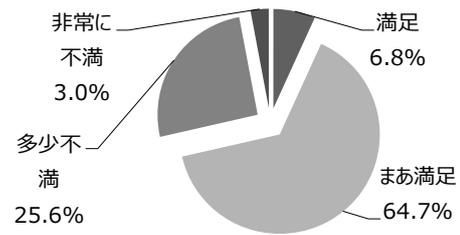


〈年齢別 住環境満足度〉



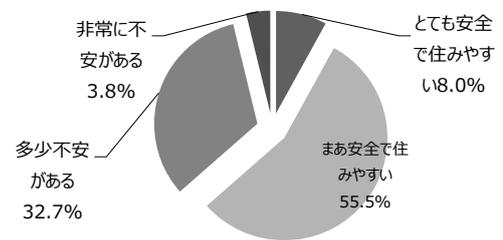
(3) 住宅と住環境からなる「住生活」に対する満足度(問 22)

		回答数	構成比
1	満足	94	6.8%
2	まあ満足	898	64.7%
3	多少不満	356	25.6%
4	非常に不満	41	3.0%
	(空白)	28	-
総計		1417	



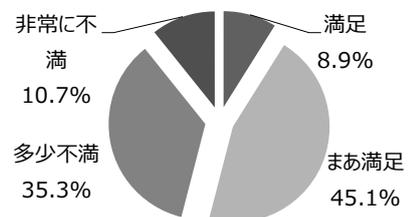
(4) 住宅は安全で住みやすいか (問 12)

		回答数	構成比
1	とても安全で住みやすい	112	8.0%
2	まあ安全で住みやすい	778	55.5%
3	多少不安がある	459	32.7%
4	非常に不安がある	53	3.8%
	(空白)	15	-
総計		1417	



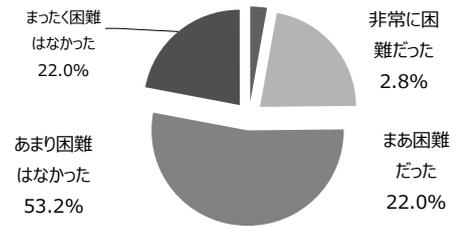
(5) 耐震性に対する満足度 (問 13)

		回答数	構成比
1	満足	124	8.9%
2	まあ満足	632	45.1%
3	多少不満	494	35.3%
4	非常に不満	150	10.7%
	(空白)	17	-
総計		1417	

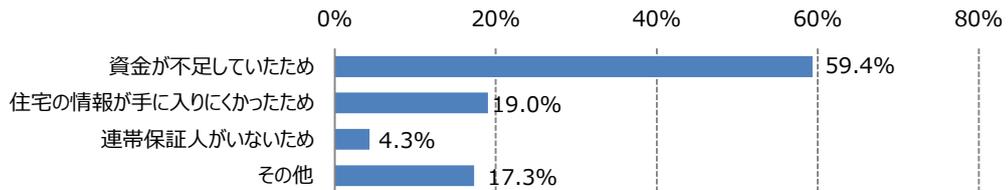


(6) 住宅を確保するのに困難と感じたか (問 14)

1	非常に困難だった	39	2.8%
2	まあ困難だった	305	22.0%
3	あまり困難はなかった	737	53.2%
4	まったく困難はなかった	305	22.0%
(空白)		31	-
総計		1417	

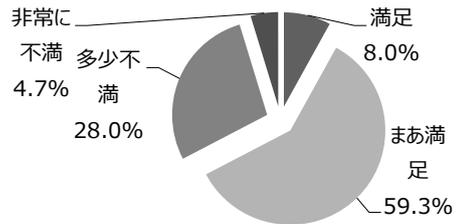


〈住宅の確保が困難と感じた理由〉 (問 15)

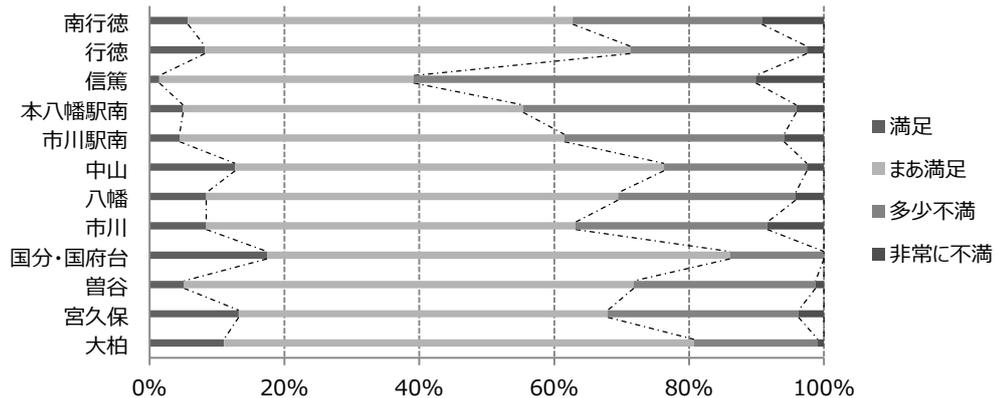


(7) 景観に対する満足度 (問 18)

		回答数	構成比
1	満足	111	8.0%
2	まあ満足	822	59.3%
3	多少不満	388	28.0%
4	非常に不満	65	4.7%
(空白)		31	-
総計		1417	

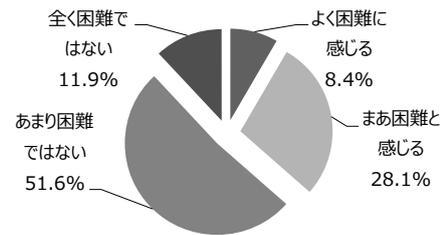


〈居住地区別の景観満足度〉



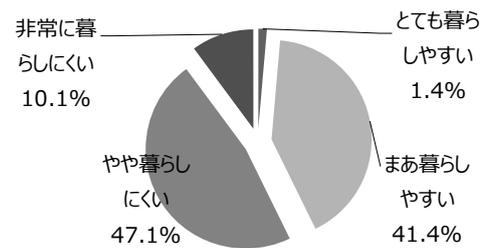
(8) 市内の移動について、バリアフリー化されていないために困難と感じるか (問 19)

		回答数	構成比
1	よく困難を感じる	115	8.4%
2	まあ困難を感じる	387	28.1%
3	あまり困難ではない	709	51.6%
4	全く困難ではない	164	11.9%
(空白)		42	-
総計		1417	



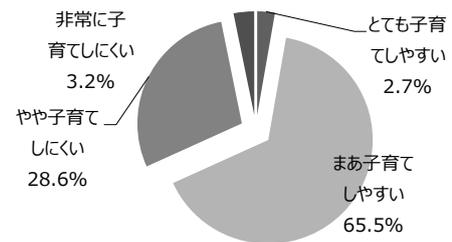
(9) 高齢者や障害者が暮らしやすいまちと感じるか (問 20)

		回答数	構成比
1	とても暮らしやすい	19	1.4%
2	まあ暮らしやすい	578	41.4%
3	やや暮らしにくい	658	47.1%
4	非常に暮らしにくい	141	10.1%
(空白)		21	-
総計		1417	



(10) 子育てしやすいまちと感じるか (問 21)

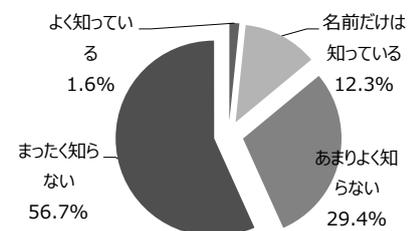
		回答数	構成比
1	とても子育てしやすい	36	2.7%
2	まあ子育てしやすい	863	65.5%
3	やや子育てしにくい	377	28.6%
4	非常に子育てしにくい	42	3.2%
(空白)		99	-
総計		1417	



## 5. 市の住宅施策の認知度

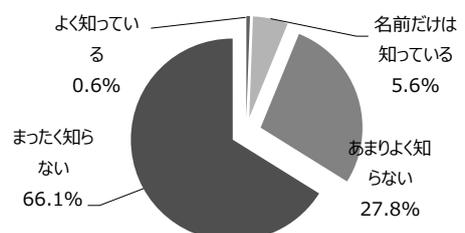
(1) 住宅リフォーム相談及びあんしん住宅助成事業 (問 23)

		回答数	構成比
1	よく知っている	23	1.6%
2	名前だけは知っている	173	12.3%
3	あまりよく知らない	413	29.4%
4	まったく知らない	798	56.7%
(空白)		10	-
総計		1417	



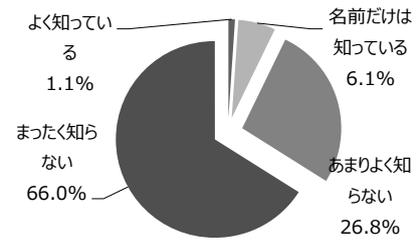
(2) マンション管理セミナー及びマンション管理士派遣制度 (問 24)

		回答数	構成比
1	よく知っている	8	0.6%
2	名前だけは知っている	78	5.6%
3	あまりよく知らない	388	27.8%
4	まったく知らない	924	66.1%
(空白)		19	-
総計		1417	

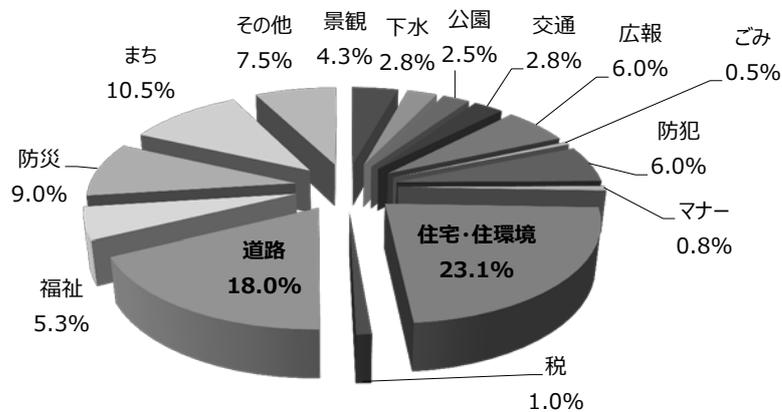


(3) 空き家条例及び空き家に関する施策（問 25）

		回答数	構成比
1	よく知っている	15	1.1%
2	名前だけは知っている	85	6.1%
3	あまりよく知らない	375	26.8%
4	まったく知らない	923	66.0%
(空白)		19	-
総計		1417	



6. 市が注力すべき施策に関する意見結果（問 26）



項目	意見数	主な内容
景観	17	街並みの統一感、緑を増やす、高層マンションは景観を損ねる・・・等
下水	11	下水道の整備、排水性の改善 等
公園	10	公園を増やす 等
交通	11	バス便数、路線の充実 等
広報	24	周知の工夫
ごみ	2	ごみ収集地の管理、路上のごみ 等
防犯	24	夜間の照明・街灯、治安の改善、防犯カメラの設置 等
マナー	3	飼い犬マナー、駅周辺環境・風紀の改善 等
住宅・住環境	92	空き家対策、風害対策、建築規制、市営住宅の整備、住宅政策 等
税	4	固定資産税が高い、市税の減税策 等
道路	72	道路整備（歩道が狭い、バリアフリー化・・・） 等
福祉	21	高齢者対策、子育て世帯向け安価住宅、子育て・母子家庭支援 等
防災	36	地震対策、防災無線の改善、災害時の避難場所 等
まち	42	建蔽率・容積率の見直し、ミニ開発の抑制、密集住宅の改善・・・等
その他	30	公共施設の設置等